



# なのみ通信

筑前町立東小田小学校 学校通信 7月14日 第4号



こんにちは。九州全域に甚大な被害をもたらした豪雨の発生から11日で1週間。被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご冥福を衷心からお祈り申し上げます。今週も依然として梅雨前線が九州をはじめ日本列島に居座り、油断できない状況が続いています。

先週、町内の小中学校は2度の臨時休校。また、午後の児童引き渡しもあり、保護者の皆様には緊急のお願いに万難を排してご協力いただき、誠にありがとうございました。

7月3日(金)、稲作先生こと古賀善友氏(四三嶋)のご指導のもと、5年生が恒例の米作り体験活動のメインの一つ「田植え」に挑戦しました。

子ども達の頑張りについて保護者の方々もどろんこになって奮闘していただきました(写真)。

## ◆ 爽やかな風、あいさつ運動 ◆

7月1日(水)本校恒例、水曜朝のPTAあいさつ運動がスタートしました。スタートは6年生保護者の皆様。小学校でのPTA活動もさすがベテラン。登校する子ども達への「おはようございます」の声と笑顔には、たっぷりの愛情、そして貫禄が満ちあふれています。子ども達は、毎週水曜日の朝、爽やかな風に包まれて教室へと向かって行きます。

## ◆ 通学路 その2 ◆

通学路。  
学校へ向かう子ども達の様子は、「本日のメインイベント」を伝えてくれます。

まずは、重要な商談へとアタツシケースを手にはさつそうと歩いてくる三年生。よく見ると習字道具です。私には脇目も触れず交差点を折れていきます。人生初の書写の時間。彼は並々ならぬ意気込みを漂わせ校門へ足早に去っていきます。

次に、透明感のあるバッグを腕にかけOL風に登場するのは五年生女子。プール掃除の日です。「プール掃除、頼みますね。」「はい。」頼もしい返事からは、全校代表で取り組む五年生恒例の大仕事への意欲と自信が伝わります。

しばらくすると、隣の子のランドセルまで前後にからって歩く二年生。重そうです。「友達が転んで怪我してて…」転んで怪我した友達も、出血に気付いた彼も、きつと慌てたことでしょう。「荷物は任せて。傷は浅い、共に学校へ。」と歩み出す二人。そんな光景が浮かびます。教室ではわんぱくそうなのこの子、なかなか頼れる二年生。彼らの今日のメインイベントかも。担任の先生がしっかりとほめてくれたそうです。

最後は、土曜授業の日。野球のユニフォームで威勢良くやって来る四年生。放課後に練習が待っているとのこと。今日のメインイベントは「学校のあと」。彼は、教室でも、グラウンドでも、きつといい汗かいたことでしょう。

今日も子ども達が、「本日のメインイベント」への思いを胸に、いつもの通学路を学校へと歩いて来ます。

